

2026

やまんなか便り



発行元:南山城村役場 産業観光課

発行日:令和8年1月1日

去年は大変お世話になりました。
新年もよろしくお願ひいたします！



開館:水金土
10~16時

本をよむよむかたる会

本好きさんの集まりです♪
テーマは「松尾芭蕉の『奥の細道』をみんなで読もう！」です(^^)/



【日時】1/7(水)13時半～
【参加】無料(出入自由)

ちくちく 手しごとの会

好きな手芸を持参して各自の作業を楽しみましょう！
お喋りだけの参加も大歓迎です★



【日時】1/16(金)14時～
【参加】無料 (出入自由)



高尾・春日神社 粥占い

毎年1月14日に行われる「粥占い」。小豆粥が竹筒の中にどのくらい入り込むかで



今年の農作物の豊作具合を占う行事です。健康を祈願して小豆粥を萱(かや)のお箸で頂く風習もぜひやってみてくださいね♪当日は一緒に見学に行きませんか？？

【日 時】1/14(水) 10時半～
【場 所】春日神社(高尾地区)

※ご一緒してくださる方は
10時 やまんなか集合

やまんなかランチ会

新年最初のランチ会です！一緒にご飯を食べましょう(^^♪どなたでもご参加頂けます！お気軽にご連絡ください！



【日時】1/21(水)12時半～
【参加】700円未就学児無料
【申込】要予約(1/15〆切)

みんなで笛を吹こう！

2/22文化の集い出演に向けての練習会です♪見学だけでも大歓迎！



【日時】1/28(水)10～12時
【参加】無料 (出入自由)

移住交流スペース 「やまんなか」

田山上フケ10-4

☎ 0743-94-0666
✉ murapura163@gmail.com

やまんなか
2階にて！

お家の相談会

お家の未来にご不安はありませんか？登記・片付け等、ぜひご相談ください！

【日時】1/21(水)14時～

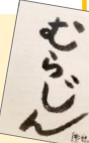
【参加】無料(出入自由)

ZINE(ジン)の会

自由に発信する、手作りの紙冊子「ZINE」。最新号の制作に加え、文化の集い出品の準備をします！

【日時】1/28(水)14時～

【参加】無料 (出入自由)



<来月のイベント>

●2/15(日) 午後
ライブコンサート
出 演 洋楽トリオ B・B
ギター部 風をあつめて



※2月の種の会は、文化のつどいに出張開催予定です！

知事が「やまんなか」来館！ 届け、移住者たちの声☆

移住交流推進員

野崎弘之

12/18(木)、いつになく「やまんなか」の前に黒いスーツ姿の人たちがごった返していました。実はこの日、京都府知事である西脇隆俊さんが「やまんなか」に来館してくださったのです。「府民だより」をご覧の方であればご存知だと思いますが、知事は地域の活動家たちと直接語り合う様々な取り組みをされています。今回はその一環として、相楽東部3町村の現場を訪問される事になっていて、その中で「やまんなか」を選んで頂けたという何とも光栄な出来事だったのです。当日までの1ヶ月間、京都府庁の職員さんや山城振興局の職員さん、そして未来づくりセンターの職員さんが幾度となく「やまんなか」に来てくださいり、当日の行程や確認事項を伝えてくださいり、そのたびに「知事が動くというのは大変な事なんだなあ・・・」などと、相変わらず自分の無知さによって職員の皆さまを呆れさせてしまう事が多々ありました(笑)。それでも、事前に打ち合わせをしていて良かったと思ったのが、当日「知事と行動を共にする人々」の情報でした。府庁・振興局の職員さんはもちろん、今回は同志社女子大学の学生さんが数名来館するという事でした。



同志社女子大学は、京都府と連携し府内の観光周遊をテーマにした学生演習に取り組んでおり、今回は特別企画として知事に同行していました。当日は平沼村長にもお越しいただき、村役場の職員も含めて、総勢35名くらいだったでしょうか・・・人混みで館内に収まりきらない状態になってしましました(-_-;)。僕の他に、移住者である坂内謙太郎さんと内田曜さんにも来ていただき、それぞれの活動と地域課題、その解決策などについて意見交換を行いました。



お二人の話を伺うと、移住者たちが活躍している事例が徐々に増えてきているのを実感します。また移住者たちが、新しい移住者を呼び込んでくれるという新しい移住のケースも出てきました。僕はと言えばいつもと変わらぬスタイルで、個人的な希望を好き勝手に喋らせていただいたのですが、西脇知事は気さくにお相手して下さいました(笑)。今回、西脇知事が来てくださった事自体が大変喜ばしい事だったのですが、それ以上に嬉しかったのが、対談中に内田曜さんが「私はこの村を相当気に入っています」と言ってくれた事でした☆ もう5年ほど前になりますが、彼女の移住の際に少しばかりお役に立てた事、



何だかとっても誇りに思えました。今後も彼らの活動をサポートし、地域の方々にもご理解ご協力いただき、今はまだ小さいかもしれません、いつの日か大きなねりとなっていくのを見てみたいですね。いつまでも「むらびと」同士の「関係」が良好であるように、「やまんなか」は観光案内所ではなく「関係案内所」であり続けたいと思います。

